

ごあいさつ

香取市では、平成 20 年 3 月に、平成 20 年度から平成 29 年度までを計画期間とする香取市総合計画を策定し、「市民協働による 暮らしやすく 人が集うまちづくり」を基本理念に掲げ、「元気と笑顔があふれるまち 一人ひとりの市民が輝く 活気みなぎる やすらぎの郷 香取」を将来都市像として定め、その実現に向けてこれまで様々な事業の推進に取り組んでまいりました。

この間、経済情勢の低迷や人口減少・少子高齢化の進行、東日本大震災をはじめとした大規模自然災害の発生などにより社会情勢は大きく変化しております。

本市においても、急激な人口減少や超少子高齢化に直面しており、今後、地域経済や地域活力に影響を及ぼすことが予想されます。

こうした状況下において、前総合計画における施策の検証を踏まえ、今後 10 年間のまちづくりの指針となる第 2 次香取市総合計画を策定いたしました。

新たな総合計画では、まちづくりの将来都市像に「豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷 香取～人が輝き 人が集うまち～」を掲げ、この目指すべきまちの姿の実現に向けて 38 施策を設定したほか、出生数の減少や若年層の転出等による人口減少という喫緊の課題に対応するため、「多様な働く場づくりプロジェクト」「人を惹きつけるまちづくりプロジェクト」「安心・安全な子育て環境づくりプロジェクト」「次世代へ続く地域づくりプロジェクト」を重点プロジェクトとして位置づけました。

本計画の推進にあたっては、これまでの市民協働の考え方や取り組みをさらに拡充し、本市に関わるすべての主体が互いに協力できる体制を構築するとともに、優れた地域特性や特色を最大限に活かしたまちづくりに取り組んでまいります。また、限られた経営資源を有効に活用するため、選択と集中により、今まで以上に効率的かつ効果的な行財政運営を推進してまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました香取市総合計画審議会委員の皆さんをはじめ、様々な機会を通してご意見をいただきました市民の皆さん、並びに関係各位に心よりお礼を申し上げます。



香取市長
宇井茂一